

ブドウにおける病害対策について

令和5年4月28日

農業技術課

<気象概況>

4月24日～26日にかけて、平年より気温が低く、甲府では25日、26日に合計29ミリの降雨が確認されました。また、甲府地方気象台の週間天気予報によると、29日から30日にかけて低気圧や前線が通過する影響で、曇雨天となる見込みです。

4月24日以降、気温の変動が大きく、降雨もありますので、べと病や黒とう病の発生が懸念されます。このため、気象情報に十分注意し、防除を実施して下さい。

山梨県の天気予報（6日先まで）							
2023年04月28日05時 甲府地方気象台 発表							
日付	今日 28日(金)	明日 29日(土)	明後日 30日(日)	01日(月)	02日(火)	03日(水)	04日(木)
山梨県	晴時々曇 	曇後一時雨 	曇時々雨 	晴時々曇 	晴時々曇 	晴時々曇 	曇時々晴 
降水確率(%)	-/0/10/10	10/10/20/50	80	20	10	20	30
信頼度	-	-	A	A	A	A	B
甲府 気温 (℃)	最高	25	24 (22~29)	25 (23~28)	26 (24~27)	27 (24~30)	25 (21~29)
	最低	-	11	15 (13~17)	13 (11~15)	10 (8~12)	12 (9~14)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値							
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温	
甲府	平年並 4 - 17mm			11.2℃		23.6℃	

<ブドウ>

- 生育が遅れる場合は、生育ステージに合わせると散布間隔が空くため、前回の散布からの日数を優先して薬剤散布を行う。
- 散布予定日に降雨が予想される場合は、散布を延期せず、降雨前に散布する。
- 黒とう病は、いったん発生すると治療することができないため、予防散布を徹底する。
- 展葉5～6枚期以降はべと病の重点防除時期となる。この時期に気温が低く、曇雨天が続くと花穂におけるべと病の発生が多くなるので、防除が遅れないようにする。
- 黒とう病やべと病の発生に十分注意し、発病した花穂や葉は見つけ次第除去する。
- べと病の発生初期には、オロンディスウルトラSC2，000倍（収穫前14日前まで、2回以内）を散布する。オロンディスウルトラSCは、周辺に立木類がある場合は、飛散に注意する。耐性菌の発生を防ぐため連用は避け、年1回の使用とする。